

2023年度 浅井浩一元気塾 & 浅井サロン 再始動！そして新たなテイクオフ！

【人の本質に根ざしたマネジメントの実践を～助け合えば個人も組織も強くなる～】

期 間 2023年5月～2024年3月(毎月1回 全11回) 19:00～20:30
年会費 1社 50,000円(幅広い業界、多様な世代の横断的参加を募ります)
開催形式 対面とオンラインのハイブリッド型
今期の特典 浅井サロン開催ー浅井塾長と塾生の皆様との個別相談(無料)

コーディネータ

浅井 浩一 (塾長/マネジメントケアリスト)
中村 佳正 (株式会社ブレンセンター チーフコンサルタント)
新田 香織 (社会保険労務士法人グラス代表/
特定社会保険労務士/キャリア・コンサルティング技能士2級)
内野 崇 (学習院大学名誉教授 関電工取締役)

一般社団法人 経営研究所

『浅井浩一元気塾』のご案内

いかに崇高なビジョンを掲げても、それが実行に移されなければ何の価値も生みません。経営ビジョンとそれを実行する現場との「かけ橋」を担うのは、いうまでもなく企業変革の要たるミドルマネジャーにはほかなりません。これからの時代に求められる真の変革リーダーとは？一方、職場に目を転ずるならば、閉塞感におおわれ、沈滞しきった職場になっていないでしょうか。現場の活力と元気に陰りはみえないでしょうか。人は着実に育っているでしょうか。沈滞しきった職場をどう活性化したらよいか、働き方改革が叫ばれるなか、人々の活力と元気を取り戻すにはどうしたらよいか。

当塾は、現場を牽引する人材のマネジメント力向上を図りたいという多くの企業の期待に応えるため2014年に創設され、塾生から極めて高い満足度を得ています。

多くのリーダーシップに関する本の中で最も注目を集めベストセラーとなり、現在ロングセラーとして数多くの企業でリーダーシップ教本として活用されている『はじめてリーダーになる君へ』の著者であり、まさに現場の実践の中にあって変革リーダーであり続けた浅井氏を中心に、上記の問題の本質に迫り、解決に向けた具体的、実践的な処方箋を提示します。

浅井氏は、JTに「どんなにがんばっても偉くなれない立場」で入社し、日本一小さな工場勤務から最年少営業所長、歴代最年少支店長に大抜擢され、「チームが一丸となるマネジメント手法」により、ばらばらだったチームを互いに助け合えるチームに変革、職場再建のプロとして閉塞感に陥っていた組織を次々と活性化させ日本一に導きました。

様々な業界の1万人以上のリーダーを指導してきた実践の変革リーダーたる浅井塾長を中心に、株式会社ブレンセンターのチーフコンサルタントの中村氏、特定社労士にして男女共同参画社会の実現を目指す新田さん、「変革のマネジメント」に精通する内野を加え、4人のコーディネータを中心に、明日からの実践に結びつく具体的なヒントをいただける多彩なゲストを招聘。講義と塾生同士の本音のディスカッションを通じ、机上の空論ではない「実践的な学びの場」をご提供したいと考えます。併せて個別面談ー浅井サロン始動！！(内野)

【2023年度年間スケジュール】 対面とオンラインのハイブリッド型 原則 第4水曜日 19:00～20:30

第1回	5月24日(水) ハイブリッド	「心理的安全性(関係性の質)から結果を出すリーダーシップを身に着ける」 浅井 浩一(塾長/マネジメントケアリスト)
第2回	6月28日(水) オンライン	浅井塾長 VS 内野学習院大学名誉教授 対話:先月の講話(心理的安全性)の深堀り&質疑応答 内野 崇(コーディネータ/学習院大学名誉教授) 浅井 浩一(塾長/マネジメントケアリスト)
第3回	7月26日(水) ハイブリッド	「持続的に成果を出す人財育成マネジメント」 浅井 浩一(塾長/マネジメントケアリスト)
第4回	8月23日(水) オンライン	浅井塾長 VS 内野学習院大学名誉教授 対話:先月の講話(人財育成マネジメント)の深堀り&質疑応答 内野 崇(コーディネータ/学習院大学名誉教授) 浅井 浩一(塾長/マネジメントケアリスト)
第5回	9月27日(水) ハイブリッド	「働き方改革—男女共同参画について」(仮) 山口理栄氏(株式会社山口企画代取締役/育休後コンサルタント) 新田香織(コーディネータ/社会保険労務士法人グラックス代表)
第6回	10月25日(水) オンライン	新田香織コーディネータ VS 内野学習院大学名誉教授 対話:先月の講話(働き方改革—男女共同参画)の深堀り&質疑応答 内野 崇(コーディネータ/学習院大学名誉教授) 新田香織(コーディネータ/社会保険労務士法人グラックス代表)
第7回	11月22日(水) ハイブリッド	「組織と人の成長を促進する、ダイバーシティ・インクルージョン ～多様性を成長のエンジンに～」 宮原淳二氏(株式会社東レ経営研究所 ダイバーシティ&ワークライフバランス推進部長)
第8回	12月20日(水) オンライン	浅井塾長 VS 中村コーディネータ 対談 先月の講話(ダイバーシティ・インクルージョン)の深堀り&質疑応答 浅井 浩一(塾長/マネジメントケアリスト) 中村 佳正(コーディネータ/株式会社ブレンセンター チーフコンサルタント)
第9回	2024年 1月30日(火) 曜日変更 オンライン	浅井塾長&内野&中村コーディネータ&新田コーディネータによる シンポジウム1+質疑応答(今年を総括:リテンション戦略をめぐる！) 内野 崇(コーディネータ/学習院大学名誉教授) 浅井 浩一(塾長/マネジメントケアリスト)
第10回	2月28日(水) オンライン	浅井塾長&内野&中村コーディネータ&新田コーディネータによる シンポジウム2+質疑応答(今年を総括:ウェルビーイングの実現を目指して) 内野 崇(コーディネータ/学習院大学名誉教授) 浅井 浩一(塾長/マネジメントケアリスト)
第11回	3月27日(水) ハイブリッド	「年間総括」と質疑応答 内野 崇 (コーディネータ/学習院大学名誉教授)

各回のテーマは仮題で、変更になる場合もございます

2022年度「浅井浩一元気塾」テーマ・提言者一覧 (提言者の所属はご提言当時のものです)

「人に何をなしうるかは自分がいかなる人間であるかにかかっている-人が病まず、結果を出せる組織はいかに築かれたか-」	浅井浩一(塾長/マネジメントケアリスト)
「職場の心理的安全性のつくりかた」	石井遼介氏(株式会社ZENTech 取締役)
「これからの時代に求められるリーダー像」	岩井睦雄氏(日本たばこ産業株式会社取締役会長)
「美に生き働くこと」	平田裕二氏(株式会社 軸組 代表取締役/元株式会社乃村工 藝社エグゼクティブ クリエイティブ ディレクター)
「ティール組織から考えるこれからの職場・組織のあり方」	嘉村賢州氏(NPO 法人場とつながりラボ home's vi 代表理事)
「これからの人材課題と働き方」	石原直子氏(株式会社エクサウィザーズはたらく AI&DX 所長 /元リクルートワークス研究所人事研究センター長)
「SCSKにおける働き方改革の取り組み」	小林良成氏(SCSK 株式会社業務役員人事・総務本部長)
「栗田工業の成長の軌跡と人事戦略の振り返り」	武藤幸彦氏(栗田工業株式会社常勤監査役)
「試練を生き抜く“人の力”-ANAグループの人づくり」	佐々木一彰氏(全日本空輸株式会社 ANA 人財大学担当部長)
「これから必要になること」～最終学歴より生涯学習歴を誇れる社会へ	中村佳正(コーディネータ/株式会社ブレンセンター チーフコンサルタント)
「年間総括」	内野崇 (コーディネータ/学習院大学名誉教授)

【コーディネータ紹介】

浅井 浩一

マネジメントケアリスト。JT(日本たばこ産業株式会社)の歴代最年少支店長を経て、2001年より自らも現場でマネジメントを行いながら、多くの企業幹部、管理職、リーダーを指導。「離職率を抑え、メンタルを病む人をゼロにし、なおかつ目標を達成し続ける」ために、リーダーとともに考え、行動し、悩みの解決を図る。業種・業態を問わず、職場再建率は100%。これまで指導してきたリーダーの数は1万人を超え、お互いを信頼し助け合える組織作りを信条とし、「意識と行動を変える超実践派」の第一人者として高い評価を得ている。著書『1万人のリーダーが悩んでいること』『はじめてリーダーになる君へ』(ダイヤモンド社)はアマゾンベストセラーを獲得し、ロングセラーとして多くの企業でリーダーシップ教本として活用されている。

中村 佳正

株式会社ブレインセンター取締役を経て2022年4月よりチーフコンサルタント。一般社団法人ソーシャルシフト・ラボ理事。30年にわたり、IR/CSRジャンルを始めとする企業コミュニケーション支援事業に従事。主に上場企業クライアントに対して、ESG投資観点からの財務非財務情報発信支援およびサステナビリティブランディング支援などをテーマとするコンサルティングを担当。

新田 香織

社会保険労務士法人グラス代表。特定社会保険労務士/キャリア・コンサルティング技能士2級。人事系アウトソーシング会社、社会保険労務士事務所にて手続き業務、規程作成、労務管理等に従事したのち、厚生労働省東京労働局雇用均等室にて育児両立支援職場復帰環境整備コンサルタントとして次世代育成支援対策推進法に携わる。その後、グラス社労務事務所を設立し、現職。社会保険労務士業務のほか、ワーク・ライフ・バランスを中心とした講演、執筆、コンサルティングを行う。

内野 崇

東京大学大学院経済学研究科博士課程を経て、現在、学習院大学名誉教授。国内企業を中心に数多くのコンサルティング、研修・教育に従事。日本生産性本部経営アカデミー・トップマネジメントコース他のコーディネータ。学校法人学習院企画部長として学校改革に携わる。株式会社関電工取締役。著書に『新版 変革のマネジメント』(生産性出版)、『企業文化・業績と強い関係』(共著論文、日本経済新聞)、『組織の経時的分析』(経済論集)、『戦略論と組織論の融合をめざして』(経済研究)『戦略型経営』(共訳、ダイヤモンド社)ほか多数。

【経営研究所とは】

経営研究所は昭和21年に故高宮晋先生(東大、一橋大、上智大名誉教授)によって学者と企業が共同で近代経営のあり方を研究すべく設立された会員制の非営利団体です。当時は他に類似の機関がなかったために、「経営研究所」がそのまま固有名詞となり、今日に至っております。1996年より故土屋守章(東京大学名誉教授)が、さらに2010年6月より寺本義也(前早稲田大学大学院教授)が引き継ぎ、2013年9月まで丸の内地区を拠点に経営学及び関連学問の研究関心等、大学と企業の実務的課題を結びつける役割をはたしてまいりました。創立以来70有余年、着実に発展の地歩を固め今日に至るわけではありますが、2013年10月をもって改めて21世紀にふさわしい研究所としての基盤整備に着手し、「一般社団法人経営研究所」として再スタート致しました。『知と実践の交流の場として、また智の発信基地』としての役割を担うなかで得た成果を、広く企業の実務において活かしていただくとともに、産業界及び学会の発展に資することを狙いとしています。

【研究所の活動と特色】

～わが国を代表する産・官・学の各界の“知と人”を結集した『研究会』が活動のメイン！～

経営研究所は、経営の根幹にかかわるテーマごとに研究会を設け、各研究会の活動を経営研究所のコアにしています。各研究会にあっては、講義形式、セミナー形式をとらず、実務者、研究者等を中心に参加メンバーの知的格闘技を重視し、毎回、わが国を代表する多彩なゲストを招聘し、ゲストのプレゼンテーションに続き、参加者(ビジネスパーソンと研究者が中心)との間で、議論を重ねます。単なる勉強の場にとどまることなく、その論議を通じて問題を深く掘り下げ、また参加者が相互に切磋琢磨するとともに、実務上、研究上の新しい着想と、知らぬに実践への指針を得ることをめざします。各研究会は、上記の研究会活動を通じて、それぞれに質の高い提言と討論がなされるのみならず、しっかりしたドキュメントを提供します。

【参加申込方法】

年会費 1社 50,000 円（10 名までご登録可能でございます）
*年度途中でのご参加も可能です。尚、年会費はお申込み頂いた月より1 年間、次年度より自動更新です。

申込方法 必要事項を下記メールアドレスにお送りいただくか、HP よりお申込み下さい。

連絡先 一般社団法人 経営研究所 事務局
〒100-0005 東京都千代田区丸の内 2-5-2 三菱ビル B1F
TEL 03-5220-2881 FAX 03-3217-0208
E-mail keieikenkyusho@keieik.or.jp
URL <http://www.keieik.or.jp>



2023 年度「浅井浩一元氣塾」申込書

20 年 月 日

会社名	
住所 〒	
TEL	
所属部署およびお役職名	
ご担当者氏名	E-mail

請求書発行方法 郵送 PDF メール添付

請求書発行をご希望の法人で、送付先が上記住所と違う場合はご記入ください。

請求書送付先